

## 海外研修助成費給付規程

(目的)

第1条 この規程は、定款第5条第1号、第6号及び教育・研究規程第18条第1項並びに奨学基金規程第3条の規定に基づき、海外研修助成費給付(以下「研修助成」という。)に関し、必要な事項を定める。

(所管)

第2条 研修助成は、教育・研究委員会(以下「委員会」という。)が所管する。

(募集)

第3条 研修助成は、原則として次のとおり実施する。

- (1) 研修助成は、毎年実施するものとする。
- (2) 委員会は、別紙要項により、募集するものとする。
- (3) 募集は、助成額の範囲内とする。

(応募資格)

第4条 応募者は、次の各号に掲げる要件を満たさなければならない。

- (1) 正会員A、B及び協力会員に所属する個人又は正会員個人であること。
- (2) 原則として会議又はセミナー等へ参加すること。
- (3) 目的を達成する語学力があること。
- (4) 助成額を超える支出は、応募者の責任で負担できること。

(応募方法)

第5条 応募者は、別紙様式1により、提出するものとする。

- 2 正会員A、B及び協力会員に所属する個人の海外研修応募は、所属長が行うものとする。

(選考)

第6条 委員会は、募集額の範囲内で、研修助成を受ける者を、理事会に推薦するものとする。

なお、応募者と同一機関に所属する委員は、選考に関わるできないものとする。

- 2 助成対象の決定は、理事会の議を経て、会長が行う。
- 3 委員会は、選考に必要な説明又は資料等を応募者に求めることができるものとする。
- 4 審査の基準は、次の各号に掲げるものとする。
  - (1) 研修内容に専門性、必要性及び将来性があること。
  - (2) 研修内容が、合理的であること。
  - (3) 助成金の使途が、当該研修の遂行に必要な経費であること。
- 5 選考は、該当無しとすることができるものとする。

(給付及び返還等)

第7条 会長は、研修助成の決定通知後、速やかに助成費を応募者に給付するものとする。

- 2 研修助成決定後、給付を受ける者(以下「受給者」という。)がその計画を変更しようとするときは、理事会の承認を得なければならない。
- 3 本規程又は海外研修目的に反する行為等があったときは、会長は、受給者に給付の停止又は返還を求めることができるものとする。

(研究成果の発表及び報告)

第8条 受給者は、別紙様式2により、研修終了を速やかに会長に報告し、研修成果を1年以内に機関誌「医学図書館」に発表しなければならない。

- 2 採択された研修テーマ及び研修者名は、本会ホームページに掲載するものとする。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、理事会の議を経て行う。

附 則

この規程は、平成15年11月20日から施行する。

附 則

この規程は、平成19年5月30日から施行する。

附 則

この規程は、平成24年8月9日から施行する。

附 則

この規程は、2014年10月31日から施行する。

附 則

この規程は、2015年8月1日から施行する。

附 則

この規程は、2016年11月1日から施行する。

(別紙)

年 月 日

特定非営利活動法人日本医学図書館協会  
教育・研究委員会

## 年度日本医学図書館協会海外研修助成費申請要項

1. 目的
2. 海外研修助成費（総額）
3. 研修時期
4. 募集人員
5. 応募資格 「規程」第4条による。
6. 応募方法 「規程」第5条による。
7. 応募期間
8. 選考方法
9. 報告義務
10. 海外研修助成費給付申込書・海外研修助成費報告書の提出先及び問合せ先
11. 個人情報の扱い  
本申請に際し収集した個人情報は、本事業の選考及び手続に用い、ほかの目的では使用いたしません。

(様式1)

年 月 日

特定非営利活動法人日本医学図書館協会  
会 長 殿

申請者氏名 印

## 海外研修助成費給付申込書

「海外研修助成費給付規程」による海外研修助成を受けたく、下記のとおり申し込みます。

### 記

1. 申請者

所属機関名

氏名 (フリガナ)

電 話

F A X

E - m a i l

会員種別  正会員A 正会員B 正会員個人 協力会員

会員番号

2. 目的

3. 語学能力 (検定類: スコア又は資格) TOEIC: \_\_\_\_\_ TOEFL: \_\_\_\_\_  
IELTS: \_\_\_\_\_ Cambridge 英語検定: \_\_\_\_\_ 日本英語検定  
協会検定: \_\_\_\_\_ その他:

4. 研修予定期間

5. 出席会議・セミナー

1) 名称:

2) 研修内容:

6. 訪問機関 (所在地)

7. 研修助成費申請額

(助成額が申請額を下回る場合も助成を希望する はい いいえ)

8. 申請額内訳 (旅費、研修参加費、発表に要する雑費等)

9. 所属長の承認印 (正会員個人の場合は不要)

所属長役職

氏 名

印

### 注

1. 用紙はA4判とする。

2. 本申込書は、海外研修助成費給付に係る審査目的以外に使用しません。

(様式2)

年 月 日

特定非営利活動法人日本医学図書館協会  
会 長 殿

報告者氏名

## 海外研修助成費報告書

海外研修助成費給付を受け、研修を終了したので、下記のとおり報告します。

### 記

1. 受給者  
所属機関名  
氏名 (フリガナ)  
電 話  
F A X  
E - m a i l  
会員種別  正会員A 正会員B 正会員個人 協力会員  
会 員 番 号
2. 研修期間
3. 出席会議・セミナー
4. 訪問機関 (所在地)
5. 研修に要した経費 (総額及び旅費、研修参加費、発表に要する雑費内訳)
6. 所属長の承認印 (正会員個人の場合は不要)

所属長役職  
氏 名

印

注：会議参加等の証明書類写し及び主な経費の領収書写しを一緒に提出してください。